

第11期決算公告(令和1年12月1日～令和2年11月30日)

貸借対照表

令和2年11月30日現在

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

資産の部		負債の部	
流動資産	116,243,484	流動負債	33,934,745
		固定負債	15,840,000
固定資産	45,447,907	負債の部合計	49,774,745
有形固定資産	45,447,907	純資産の部	
無形固定資産	0	株主資本	121,610,335
投資その他の資産	0	資本金	80,000,000
		利益剰余金	41,610,335
		純資産の部合計	121,610,335
繰延資産	9,693,689		
資産の部合計	171,385,080	負債及び純資産の部合計	171,385,080

損益計算書

自 令和1年12月1日 至 令和2年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

純売上高	152,475,562
売上原価	129,806,804
売上総利益	22,668,758
販売費及び一般管理費	13,017,868
営業利益	9,650,890
営業外収益	395,970
営業外費用	79,263
経常利益	9,967,597
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	9,967,597
法人税、住民税及び事業税	1,306,000
当期純利益	8,661,597

株主資本等変動計算書

自 令和1年12月1日 至 令和2年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

株主資本		
資本金	当期首残高及び当期末残高	80,000,000
利益剰余金 (その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	35,348,738
	当期変動額	当期純損益金 6,261,597
	当期末残高	41,610,335
利益剰余金合計	当期首残高	35,348,738
	当期変動額	6,261,597
	当期末残高	41,610,335
株主資本合計	当期首残高	115,348,738
	当期変動額	6,261,597
	当期末残高	121,610,335
純資産合計	当期首残高	115,348,738
	当期変動額	6,261,597
	当期末残高	121,610,335

個 別 注 記 表

自 令和 1 年 12 月 1 日
至 令和 2 年 11 月 30 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係わる事項
1. 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産
定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、および平成28年4月1日以降に取得した付属設備・構築物は定額法）を採用しています。
- ② 無形固定資産
定額法を採用しています。
2. 収益及び費用の計上基準
発生主義によっています。
3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
- ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- III. 株主資本等変動計算書に関する注記
- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 1,600株 |
| 2. 一株当たりの純資産額 | 76,006.46円 |
| 3. 一株当たりの当期純利益 | 26,006.46円 |

第10期決算公告(平成30年12月1日～令和1年11月30日)

貸借対照表

令和1年11月30日現在

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

資産の部		負債の部	
流動資産	110,358,091	流動負債	35,527,730
固定資産	53,144,688	固定負債	22,320,000
有形固定資産	53,144,688	負債の部合計	57,847,730
無形固定資産	0	純資産の部	
投資その他の資産	0	株主資本	115,348,738
繰延資産	9,693,689	資本金	80,000,000
資産の部合計	173,196,468	利益剰余金	35,348,738
		純資産の部合計	115,348,738
		負債及び純資産の部合計	173,196,468

損益計算書

自 平成30年12月1日 至 令和1年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

純売上高	168,502,839
売上原価	134,907,974
売上総利益	33,594,865
販売費及び一般管理費	12,601,587
営業利益	20,993,278
営業外収益	1,624,061
営業外費用	209,224
経常利益	22,408,115
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	22,408,115
法人税、住民税及び事業税	2,958,800
当期純利益	19,449,315

株主資本等変動計算書

自 平成30年12月1日 至 令和1年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

株主資本		
資本金	当期首残高及び当期末残高	80,000,000
利益剰余金 (その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	15,899,423
	当期変動額	当期純損益金
	当期末残高	35,348,738
利益剰余金合計	当期首残高	15,899,423
	当期変動額	19,449,315
	当期末残高	35,348,738
株主資本合計	当期首残高	95,899,423
	当期変動額	19,449,315
	当期末残高	115,348,738
純資産合計	当期首残高	95,899,423
	当期変動額	19,449,315
	当期末残高	115,348,738

個 別 注 記 表

自 平成 30 年 12 月 1 日
至 令和 1 年 11 月 30 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係わる事項
1. 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産
定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、および平成28年4月1日以降に取得した付属設備・構築物は定額法）を採用しています。
- ② 無形固定資産
定額法を採用しています。
2. 収益及び費用の計上基準
発生主義によっています。
3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
- ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- III. 株主資本等変動計算書に関する注記
- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 1,600株 |
| 2. 一株当たりの純資産額 | 72,092.96円 |
| 3. 一株当たりの当期純利益 | 12,155.82円 |

第9期決算公告(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

貸借対照表

平成30年11月30日現在

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

資産の部		負債の部	
流動資産	88,113,701	流動負債	34,665,709
固定資産	61,557,742	固定負債	28,800,000
有形固定資産	61,557,742	負債の部合計	63,465,709
無形固定資産	0	純資産の部	
投資その他の資産	0	株主資本	95,899,423
繰延資産	9,693,689	資本金	80,000,000
資産の部合計	159,365,132	利益剰余金	15,899,423
		純資産の部合計	95,899,423
		負債及び純資産の部合計	159,365,132

損益計算書

自 平成29年12月1日 至 平成30年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

純売上高	171,272,625
売上原価	142,673,958
売上総利益	28,598,667
販売費及び一般管理費	9,850,715
営業利益	18,747,952
営業外収益	4,564,315
営業外費用	641,909
経常利益	22,670,358
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	22,670,358
法人税、住民税及び事業税	7,352,400
当期純利益	15,317,958

株主資本等変動計算書

自 平成29年12月1日 至 平成30年11月30日

株式会社エコクリーン・アイ

単位：円

株主資本		
資本金	当期首残高及び当期末残高	100,000,000
利益剰余金		
(その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	142,169,112
	当期変動額	当期純損益金
	当期末残高	38,097,736
		180,266,848
利益剰余金合計	当期首残高	142,169,112
	当期変動額	38,097,736
	当期末残高	180,266,848
株主資本合計	当期首残高	242,169,112
	当期変動額	38,097,736
	当期末残高	280,266,848
純資産合計	当期首残高	242,169,112
	当期変動額	38,097,736
	当期末残高	280,266,848

個 別 注 記 表

自 平成 29 年 12 月 1 日
至 平成 30 年 11 月 30 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係わる事項
1. 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産
定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、および平成28年4月1日以降に取得した付属設備・構築物は定額法）を採用しています。
 - ② 無形固定資産
定額法を採用しています。
 2. 収益及び費用の計上基準
発生主義によっています。
 3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- III. 株主資本等変動計算書に関する注記
- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 1,600株 |
| 2. 一株当たりの純資産額 | 59,937.14円 |
| 3. 一株当たりの当期純利益 | 9573.72円 |